



…『キラキラ』の由来…
NPO・ボランティアなどの活動が活発になり、多くの市民の顔がキラキラ輝くようにという願いを込めました。

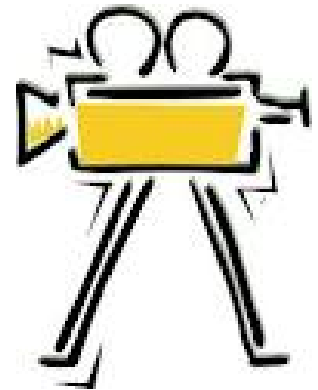
なくそう迷惑行為！モラル・マナーアップ北九州

NO:121 平成24年5月15日

…つばやきサロン…

カチンコがなる

「ヨーイ スタート！」カチーン。ジュー。フィルムが回る。
「カット！坂根さん、そこで鈴木さんの方へ寄ってみましょう。」
「坂根さんセリフを追加しまーす。」(ムニャムニャ…)
「次ぎ本番いきまーす。観客役の皆さんは寒いでしょうが、春の設定ですからコートを脱いでください。」
「本番！ヨーイ スタート！」カチーン。ジュー。カメラが迫る。
「はい、OK。次はS#122いきます。衣装を着替えてください。」
ピーンと張りつめた現場に監督と助監督の声が響く。



時は平成23年1月末 本年一番の寒さ。道路が凍っている。
ここは廃校になった旧道原小の体育館である。
100名のエキストラが見守る中、老人会の演芸会の「国定忠治」を演じる。
観客役のエキストラの皆さん、寒さの中4時間も頑張ってくれる。感謝！

これは、今年3月封切された映画「ロボジー」の撮影現場。
監督 矢口史靖 主演 ミッキー・カーチス
99%北九州でのロケのため、劇団「青春座」のシルバーグループ5名が俳優として出演。

あのロカビリーのミッキー・カーチスに会えると思いきや、現れたのはショボくれたよぼよぼのジィ（ゴメン ミッキーさん）
「えっ、あの人がミッキー・カーチス、うそー。」見事な変身である。
「判りませんか。良かった。ミッキーさんが出演しているとは誰にも言わないで下さい。」と監督の眼がいたずらっ子のように笑っている。（なぜえ？）
なるほど、封切された映画には「五十嵐信次郎」と日本名が書かれている。

ストーリーは「ロボ博に出品するロボットを壊してしまった若者3人が、定年後、生き甲斐をなくしたジィさんを利用して、ロボットとジィを合体させ、ロボ博に出品する。しかし次第に、若者はジィさんに振り回されていく。」
とっても面白く、子供から老人まで楽しめる、痛快で奇想天外な映画だった。



ムーブ1F売店「OASC」会員
「青春座」「語り部」 坂根 啓子

第123回 サポートセンターの日 2012年4月25日

NPO活動発表会

心とからだのヘルスケア
～全ての人が健康で
こころ豊かに生きられるように～

☆発表内容☆

「性的被害に関する調査研究について」



特定非営利活動法人
女性ヘルプネットワーク
事務局 野口 眞理子氏



「特定非営利活動法人 女性ヘルプネットワーク」は 1995 年の発足から、暴力被害などを受けた女性をサポートしてきました。

その中で、性的虐待などの被害者が、性産業で働いているケースが多い事に気付き、『性的虐待体験者が性産業で働く理由とその実態調査』という、今までにない視点での調査を思い立ちました。

性的暴力体験者と性産業体験者を対象に 100 人近くの女性にアンケート調査を実施、また、複数の女性にヒアリング調査に協力していただき、少しずつ実態が明らかになっていきました。

興味本位ではない、純然たる調査で得ることができた女性たちの話をまとめた調査報告書は、研究者や専門家からも多くの反響がありました。

この調査に対して否定的な意見もいくつかありましたが、調査報告後は「自身の問題が整理された」「話せてよかった」という当事者の声や、支援者からの評価をいただき、この調査の必要性や意義を感じました。

性的虐待体験が、心と身体、そして異性関係に影響を与えていることや、サポート体制が整っていない相談窓口が多いことなど、まだまだ課題は残っていますが、今後も、この残された課題に取り組みながら、支援を必要とする女性たちの心に真摯に寄り添い続けたいと思います。

☆発表内容☆

「風の里から見えてくるもの」



特定非営利活動法人
フリースクール風の里
代表 工藤 幸安氏



「フリースクール風の里」は不登校やいじめなどで悩む子どもたちやその保護者を支援する団体で、1995年に富山県で活動を始めました。2年後には、工藤代表の出身地へ拠点を移しました。2001年に法人格を取得、今の行橋へと移り、活動を続けています。

風の里では5年ほど前から、アメリカのAHA(アメリカン・ハイスクール・アカデミー)と提携し、高校卒業資格取得プログラムにそった学習や、高齢者福祉施設への音楽訪問や野外ボランティア活動などに取り組んでいます。

現在は高校生を中心に、20名ほどの子どもたちが通ってきています。私たちが子どもたちと接する時に気をつけていることは、何でも話す、何でも聞く&聴く、一緒にやる、嘘はつかない、約束は守る等で、より良い信頼関係を築けるように努めています。また、保護者の方々をサポートする事も、解決への近道だと考えています。

高校中退者・不登校・ひきこもり、夢や希望を持たない・持てない子どもや若者、社会参加ができない・しない子どもや若者は、まだまだ増え続けていると思いますが、私たちはこの活動を通して、子どもたちに、親子・友だち同士・先生と生徒の『絆』や、『本物の笑顔』が戻ってくるように、今後も活動を続けていきたいと思っています。

イベント・ボランティア情報

◆◆市民活動団体等と市の協働事業に関する公開プレゼンテーション（無料）
市民活動を実践している団体が提案した協働事業について公開プレゼンテーションを行います。

○日時：6月1日（金）13：30～
○場所：男女共同参画センター・ムーブ5階 小セミナールーム
○プレゼンテーション分野：環境・高齢者・子育て・障害者・国際・文化等
○申込・問合せ先：
北九州市市民活動サポートセンター
TEL 093-562-5309
FAX 093-562-5310
E-mail support3@axel.ocn.ne.jp

↓ くわしくは ↓
<http://genki365.net/gnkk03/pub/sheet.php?id=32900>



◆◆読書ボランティア講座
ストーリーテリング入門講座（有料）
語りませんか？子どもの目を見て！
～語りと絵本の違いって何でしょう～
○日時：6月27日（水）10：00～12：30
○場所：北九州市生涯学習総合センター
（小倉北区大門1丁目6-43
TEL 093-571-2735）
○講師：八尋 理恵氏
福岡市総合図書館「福岡おはなしの会」代表
○定員：60名 先着順
○資料代：500円
○締切：6月13日（水）必着
○申込・問合せ先：北九州地区読書ボランティアの会
TEL 093-201-3285（坂本）
093-603-6840（田中）



↓ くわしくは ↓
<http://genki365.net/gnkk03/pub/sheet.php?id=32880>

助成金・賞情報

助成金名	ジャンル	団体名	締切
2012年子どもの遊びや体験活動を支援「遊びの広場促進事業」	子ども	北九州市 子ども家庭局子ども家庭部 青少年課	6/8
第15回 環境ボランティアリーダー 海外研修募集 セブソイレブン記念財団	国際・環境	セブソイレブン記念財団 海外研修事務局	6/15
2012年度 トヨタ環境活動助成プログラム	環境	トヨタ環境活動助成プログラム事務局	6/18
平成24年度ニッセイ財団 高齢社会助成「実践的研究助成」	福祉	日本生命財団 高齢社会助成 事務局	6/15
平成24年度 あしたのまち・くらしづくり活動賞	まちづくり	（公財）あしたの日本を創る協会	6/30
平成24年度 「ヨネックススポーツ振興財団助成金」	スポーツ	財団法人ヨネックススポーツ振興財団事務局	6/30

※詳細は当センターのホームページに掲載しております。
また、当センターの助成金コーナー（ラック）には紙ベースでの情報を設置しております。

知って納得、NPO・ボランティアのあれこれ

- Q. NPO法人の事業報告書の提出先が、4月から福岡県から北九州市に変わったと聞きましたが、北九州市のどこに提出したら良いですか？
- A. 北九州市市民活動サポートセンター（小倉北区大手町11番4号 ムーブ1階）が北九州市のNPO法人の窓口です。事業報告書の他、役員や定款の変更等、北九州市所轄のNPO法人の書類は、市民活動サポートセンターで受付いたします。書類提出の他、書類の書き方などの相談もおこなっておりますので、わからない点などがありましたら、お気軽にご相談下さい。なお、相談は基本的に予約制となっております。
TEL：093-562-5309 FAX 093-562-5310
E-mail support3@axel.ocn.ne.jp



NPO法人数・設立申請状況

北九州市所轄のNPO法人数

251団体（平成24年4月30日現在）

※北九州市に主たる事務所があっても、従たる事務所が市外にある場合は、北九州市の所轄にはなりません。そのため、これまでお知らせした法人数との違いがあることをご了承ください。

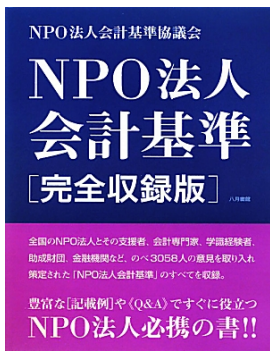
設立認証申請中の団体名（平成24年4月30日現在）

- ・ウェルバランス・リラクセーション
- ・北九州テニスアカデミー
- ・和む
- ・北九州ウォーキング協会

※縦覧期間中の団体の定款等の情報は、市民活動サポートセンターのHPで見ることができます。

新着図書を紹介

サポートセンターの書架に新しい本が並んでいます。ぜひ、お立ち寄り下さい。



NPO法人の活動実態を正しく表すために作られた会計基準の本です。活動計算書作成の理解を深めるためにどうぞ。



読み終わったあと「がんばろう！」と元気が湧いてくる一冊。読んで面白い、若き“NPO経営者”の挑戦。



「協働の窓モデル」によって先駆的7事例を詳細に分析し、戦略的協働の本質を解明した力作です。

サポートセンターの図書は市民の方なら、どなたでも借りることができます。1人4冊まで2週間が返却の期日です。NPO・ボランティア関係の本がそろっています。ご活用下さい。



北九州市市民活動サポートセンター

〒803-0814 北九州市小倉北区大手町11-4
北九州市立男女共同参画センター“ムーブ”1階

TEL 093-562-5309 FAX 093-562-5310

URL <http://www2.kid.ne.jp/v-net/> E-mail: support3@axel.ocn.ne.jp

市民活動サポートセンターでは、NPO・ボランティア活動に関する相談や情報の提供を行っています。また、団体間のネットワークづくりの促進のため、定期的な交流会を開催しています。

- ◆NPO法人の認証・認定…申請書の受付や相談を行っています。
- ◆専門相談員による相談…曜日替わりで専門相談員が相談に応じます。
- ◆サポートセンターの日…毎月テーマを変えて、交流会をしています。
- ◆ミーティングコーナーや印刷機の利用…利用には団体登録が必要です。
- ◆掲示板スペース…団体や活動に関するチラシ等を掲示します。
- ◆利用時間 月曜日～土曜日《10:00～21:00》
日曜日・祝日《10:00～17:00》
【休館日】5月31日(木)

編集後記

その道の達人は本当にその言葉や行動に含蓄があるなと感じています。

先月、観たドキュメンタリー映画で知った2人。1人は「ピアノマニア」に主演したドイツのピアノメーカー、スタンウェイ社の調律師シュテファン。もう1人は「鬼に訊け」の薬師寺棟梁、宮大工の西岡常一氏です。

特に恐れ入ったのは、決してぶれない信念と最後まであきらめないこと、ぎりぎりまで、努力を怠らないこと、そして仕事に対して、常に真摯な態度です。

先人の知恵は普遍で、何事にも通じると思いました。

byパッケン